

ビデオ収録したスクーリング講義を,自宅のパソコンで一定期間内の任 意の時間に視聴し,その後確認テストに答えたり,掲示板で議論したりす ることによってスクーリング受講扱いとする「オンデマンド型スクーリン グ」を下記の科目について,実施いたします。

(注)水曜日深夜(木曜日0時~1時)に、メンテナンスを行う予定があ るため視聴できない時間が発生する場合があります。

∼ 20	21 ~	24	科目名	申込締切日 (正午)	閲覧開始日 (正午)	納入 期限日	試験レポート 提出日(正午)	S単位	受講料
٠	\star		公的扶助論	10/3	10/10	10/24	11/2	1	5,000円
心理系			心理アセスメント	10/10	10/17	10/31	11/9	1	5,000円
	\star		社会福祉援助技術総論	10/17	10/24	11/7	11/22	2	10,000円
٠	\star		精神保健福祉論丨(注)	10/17	10/24	11/7	11/16	1	5,000円
心理系			心理学研究法Ⅰ ▼	10/24	10/31	11/14	11/22	1	5,000円
心理系		ĸ	老年心理学	10/31	11/7	11/21	12/7	2	10,000円
	\star		社会調査の基礎	11/7	11/14	11/28	12/14	1	5,000円
٠			社会福祉援助技術論 II						
٠	\star		福祉心理学	11/7	11/14	11/28	12/7	1	5,000円

今回申込みを募る科目

(注)「精神保健福祉論丨」は、旧教科書を使用しております。新教科書には対応してお りませんのでご了承ください。

▼印=申込みに受講条件がある科目(『レポート課題集』参照)

- ◆印=平成20年度以前入学者を受講対象とするスクーリング
- ★印=平成21~23年度入学者を受講対象とするスクーリング
- ■印=平成24年度入学者を受講対象とするスクーリング

※いずれか1科目でも2科目以上でも申込みができます。

■一般的なオンデマンド科目で単位認定のために行うことは下記のとおりです。ただし、科目によって異なりますので、申込者に配付される資料でよくご確認ください。

1)「TFUオンデマンド」上での動画のコマ数分すべての視聴

- 2)「TFUオンデマンド」上での各コマ終了後の確認テストの合格 (確認テストが客観テストではなく、「TFUオンデマンド」上での 掲示板での発言になる場合もあります)。
- フード添付ファイルによる uod[アットマーク]tfu-mail.tfu.ac.jp あてのスクーリング試験の提出・合格
- 4)「TFUオンデマンド」上での「別レポート」(『レポート課題集2013(社 会福祉編)』 p. 17~18参照)の合格
- 5)『レポート課題集』記載の「別レポート」以外の単位数分のレポート(論述式)の郵送による提出・合格

2. 受講申込方法

TFUオンデマンド・画面上での申込みになります。

●申込方法

<u>http://www2.netrecorder.jp/tfu/login</u> にログイン。
 ログインID(学籍番号)・パスワード(生年月日8ケタの半角数字)
 =『With』83号5部p.43参照

使用方法:『With』83号5部p.42~参照。

2) 左側「セミナー」から「デモ版オンデマンド」(赤色のアイコン)
 を選び、下記のことを必ず行ってください。

=すでに一度行っている方は不要です。

- ①「デモ版オンデマンド」の1コマめの動画を<u>最後まで</u>視聴してくだ さい。
- ②「デモ版オンデマンド」の確認テスト3問に解答し、採点結果など を表示させてください。
- ③「デモ版オンデマンド」の掲示板で,動画や確認テストの感想を自 由に書き込んでください。
- ④画面右上「設定」ボタンを押し、必ずメールアドレスを登録してく

ださい。メールアドレス登録のない方は、申込みや提出物に不備が あった場合や緊急時などの連絡ができません。

- 3) 左側「各種申込」を選んでください。
- 4)「各種申込画面」では申込締切日ごとに申込みする欄が分かれてい ます。受講を希望する欄の「申込開始」ボタンを押してください。

今回から通常のスクーリングの申込みも募っています。まちがわな いようにご注意ください。

- 5)「申込みする科目を右のボックスに移して、『次へ』をクリックして ください」などの画面の指示に従って、手順を進めていってくださ い。確認画面までいけば申込みは完了しました。
 - ※たとえば、「社会福祉援助技術総論」を申込む方は、「社福援助技 術総論・精保論 | オンデマンド申込」の枠の「申込み開始」ボタ ンを押し、出てきた画面で、「社会福祉援助技術総論」の科目名 を右の欄に移し、右下「確認」や「申込」ボタンを押していって ください。

※終了後、最初の申込を開始する画面に戻って、「申込み済」になっ

ており、希望の科目が申込まれているかを必ずご確認ください。

- 6)画面で申込みを行っても、p.39の2)①~③のことがされていなかったり、「履修登録をしていない科目」や「スクーリング合格済みの科目」であったりすると、申込みは受理されません。その場合、設定画面で登録されたメールアドレスに、受講申込みの受理ができない旨をご連絡いたします。
- 7)申込みが受理された方は、全員の申込締切後1週間以内に納入依頼 書をお送りさせていただきます。視聴開始日の前日までに納入依頼書 が届かない方は翌日お知らせください。

- 3. 受講申込後の手続き・学習方法
 - 申込後のくわしい手続きや学習方法・試験実施方法、スクーリング 資料は、申込者に初回講義閲覧開始日までに郵送でご案内いたします。
 - 2) 今回申込みを案内する科目は、すべて新オンデマンド(TFUオン デマンド)を用いて行っていただきます。

アクセス先 <u>http://www2.netrecorder.jp/tfu/login</u> ログインID(学籍番号)・パスワード(生年月日8ケタの半角数字) = 『With』 83号5部 p. 43参照

- **使用方法** 『With』83号5部p.42~の「2 新オンデマンド・ スクーリングの使用方法」をお読みください。『With』83号5部 は、TFUオンデマンドの「mBook」欄からも閲覧ができます。
- 3) オンデマンド・スクーリング受講者の「別レポート」について、提 出方法は、①TFUオンデマンド上で解答するもの、②郵送で提出す るものに分かれます。受講者が提出方法①②を選択することはでき ず、科目によって指定された方法で解答していただきます。
- 4) TFUオンデマンドの確認テストや別レポート画面に印刷機能は付属しておりません。なお、9月下旬より確認テストや別レポート提出後の「問題別詳細画面」とその解説画面において、画面をコピーする機能を追加します。コピー後、WORDやメモ帳などにペースト(貼り付け)していただいて文書として保存することが可能になりますので、希望者はご利用ください。
- 5) 復習のために、オンデマンド・スクーリング合格者には、結果ハガ キ発送と同時に、講義の再配信を行います。別レポート合格者(ただ し、試験レポート提出をした方に限る)には、別レポート解答期限よ り10日以内に再配信を行います。
- 6)不測の事態により、サーバーの停止などがあった場合、復旧まで時間を要する場合があります。その他、不測の事態が起きた場合など

- は、TFUオンデマンド画面から閲覧可能な「お知らせ」でご案内す るとともに、TFUオンデマンド上で登録されたメールにご連絡いた します。
- 7)期限までにスクーリング受講料の入金がない方は、納入期限以降の 受講はできません。
- 8)オンデマンド・スクーリング受講を取消す場合は、オンデマンド係 まで書面(メールまたはFAXまたは郵送)で必要事項を記入して申 し出てください。ただし、いったん納入した受講料は返金できません ので、ご了承ください。
- 3)お問い合わせはオンデマンド係(uod[アットマーク]tfu-mail.tfu. ac.jp)までメールで、またはTFUオンデマンド上の右上「質問」ボ タンからお願いいたします。
- 10) ご質問や不具合にお気づきの際は下記をお知らせください。
 - 1 学籍番号・氏名
 - 2 視聴科目とご質問の内容が起きたコマ数と前半後半の別(または レポートの課題数)
 - 3 ご質問の内容が起きた日と時間
 - 4 使用されているパソコンのOSとブラウザ・ソフトの名称 (Internet Explorer 推奨)
- 11)【重要】p.39の2)④の「メールアドレスの登録」が正常にできているかどうかは、通信教育部職員側では確認できません。申込みが受理されているかどうかは、①締切後1週間以内に「納入依頼書」が届き、別便でスクーリング資料や試験要領が届くこと、②視聴開始日に上記資料を発送したなどの「一括送信メール」を送信しますので、そのメールが届いたことで確認をいただきます。視聴開始日にメールが来ない方は視聴開始日までにオンデマンド係(uod[アットマーク]tfu-mail.tfu.ac.jp)までメールでご連絡ください。

4. スクーリング単位認定方法

スクーリング講義を原則1コマ2回(1回約40分)に分けてコンテンツ を作成します。講義視聴(1コマめから順序どおり視聴していただきま す)+1コマ終了ごとに行う講義後の確認テストまたは掲示板での発言の 状況+スクーリング試験を総合的に判断します。

なお,科目の単位認定やスクーリング単位認定には『レポート課題集』 記載のレポート(または別レポート)の合格も必要です。

5. 動画視聴や確認テスト等実施の際の留意点

動画を視聴される際の操作にて、ご注意いただきたい点がございます。

(1) 動画視聴中に画面左下の「表示切替」ボタンを何度かクリックする と3分割の表示に切り替わりますが、このとき表示される「チャプ タ」の項目(「○コマめ前半」など)をクリックしますと動画再生が 最初に戻ってしまいます。特に初回視聴時の場合には、動画早送りが できないため、この操作を行うと再度同じ動画を見ることになってし まいます。

ご不便をおかけしますが,3分割表示とした際の「チャプタ」の項 目(「〇コマめ前半」など)をクリックする操作はひかえていただき ますようお願いいたします。

- (2) 動画を一時停止されて離席される場合、左下の一時停止ボタンだけでなく、右下の×ボタンを使用し、一度動画の画面を終了されるようにお願いいたします。左下の一時停止ボタンだけで、60分以上離席すると自動でログアウトしてしまうため、視聴履歴が残らない可能性があります。
- (3) 別レポートを実施する際、問題の全問の解答が60分を超える場合、
 60分以内に一度は右下「一時保留」ボタンを押してから、再開させてください。「一時保留」ボタンは「一時保存」の役割をします。解答

時間が60分を超え、「一時保留」ボタンを押していない場合「終了」 を押しても解答の履歴が残らない場合があります。

(4) Internet Exploler 上部の×ボタン、戻るボタンは、使用しないで ください。

画面左下の←ボタン(=戻るボタン),右下の×ボタン(=終了ボ タン)を利用してください。

- (5) 複数のブラウザを同時に起動して、それぞれのブラウザからログインしないようにお願いします。また、同一ブラウザであっても複数のタブを開いて、それぞれのタブからログインしないようお願いします。
- (6) 回線状況によっては、表示に時間がかかる場合があります。カーソルが読み込み中の表示(時計の表示等)の際は、あまり操作せずに少し待ってみてください。ただし数分以上読み込み中の表示となる場合は、一度ログアウトしてブラウザを再起動してから再度ログインしてください。
- 6. 別レポート・視聴確認テストの合否ほか確認方法

別レポートや各コマごとの確認テストの評価確認手順について,お問い 合わせが多かったので、再掲させていただきます。

●解答直後の別レポート・視聴確認テスト 評価確認の手順

全問の解答終了後,1)「採点する」ボタンをクリックすると,2) 「結果」【点数や評価など】が表示され、「問題別詳細」のタブを表示 させ、自分の入力した解答が表示されているか確認できればOKです (解説がある科目は解説も読んで勉強してください)。

再提出の場合は、再度トライをお願いいたします。

●解答後の別レポート・視聴確認テスト 評価確認の手順(コンテン ツ配信期間中) 以前提出したレポートを確認したい場合は別レポートの行をダブル クリック(学習ボタンは押さないでください)します。テスト履歴の タブから確認したい提出済の別レポートを選び、ダブルクリックする と確認が可能です。

- 7. その他お願い
 - (1) 万一上記注意点に抵触しない動作を行っているにもかかわらず、動 画の視聴履歴が反映されない状態が起きたら、p.42 10)の1~4 の内容を記載して、uc[アットマーク]tfu-mail.tfu.ac.jp へメールの ご連絡をお願いいたします。
 - (2) 各科目左上「質問」ボタンをおして(1)についてのご連絡やその他操 作上・科目内容上の質問は可能ですが、その際も「学籍番号・氏名・ 受講科目名・起きた時間」などは記載したうえでご連絡ください(質 問は他の方には見えませんので、ご安心ください)。
 - (3) アンケートの回答もご協力をお願いいたします。なお、アンケートは行っても「済」マークは出ませんが、不具合ではありません。

「TFUオンデマンド」は「ネットレコーダー」という会社のサーバーを 利用していますが、8月上・中旬にサーバーに一時的に負荷がかかり、そ のために動画の視聴履歴や確認テストの解答履歴が正確に反映されない 方、またはログインできない方がいらっしゃいました。大変申し訳ござい ません。

現在は復旧しておりますが,まれに同様の問題が起きているようです。 何か問題にお気づきになられたら,上記7(1)記載のようにご連絡をメール でいただけると助かります。よりよいものにしていくために,ご報告のご 協力を何卒よろしくお願いいたします。



スクーリング受講者へのアンケートから各科目の感想を抜粋いたしました。

●福祉社会学

- ・「無縁社会」とても淋しい世の中だと思った。人の人生とはいったい何なん だろうとビデオを見て感じました。
- ・マクロ的な視点とミクロ的な視点を持ち,常に考え続けることが大切なので はないかと感じました。
- ・東京では3.11が風化しつつあることを考えさせられました。復興への道のり、風評被害がなくなるにはあと何年かかるのでしょうか…。これからの日本の行く末も不安です。今こそマンパワーが必要だと実感しました。
- ・被災地のお話がよかったです。神奈川に避難してからの被災地とのギャップ,役所関係の対応など何度も泣きながら出て行ったことを思い出しました。忘れてほしくないですね。私はまだ避難中なのですから…。
- ・「助けて」と声をあげることのできない方のところほど,深刻な社会のひず みがあることが印象に残りました。

●人格心理学

- ・さまざまな理論があり、どれが正しいではなくいろいろな見方を学ぶことも 心理学を学ぶ楽しさであり、とても重要なことだと思いました。
- クライエントさんがカウンセリングの中でただ単に楽になるのではなく、自 己と向き合い、自分の嫌なところも自分として認めるという苦しい作業を乗 り越えて楽になっていくということ。だから私たちも苦しく、嫌でできるこ となら避けて通りたいけど「自己分析」という作業をレポート課題で経験す るということ。自己分析の必要性を感じました。
- ・心理分析家の方々のエピソードと書籍の紹介があり、読みたい本がたくさん ありました。2冊はAmazonに注文済。人格とは何か、さらにわからなく なった部分もある。知るほどに、どのように捉えるか、環境要因をどう考え るか、個人差が大きく出るのはどんなときか、一通りの答えはあったとして もまだまだわからないなという思いが強い。では、不適応に陥った人たちに どう支援をするかという部分が自分の中で明確に構築できない私がいる。